

2021年12月13日
一般社団法人循環経済協会

「循環経済型ビジネスとDXの最前線」開催のお知らせ

当協会は、2022年1月に資源・素材学会包括的資源利用システム部門委員会との共催セミナーを開催いたします。循環経済型ビジネスでは、自社単独で完結せず、サプライヤーやユーザーなども巻き込んだ情報連携が鍵となります。資源効率性を高めるため、モノの流れを可視化し、それを製品設計や効率的な物流や稼働、さらにユーザーにとっての文脈価値の向上へとつなげていく必要があります。事業者間の共通資産として情報連携が必要とされ、またそれを実現するためのDX（デジタル化）が必要とされます。本セミナーでは、循環経済型ビジネスで求められる情報連携やそれらを実現するための新たな技術やルール形成のあり方について議論を行う予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【セミナータイトル】「循環経済型ビジネスとDXの最前線」

【開催日時】2022年1月13日(木)14:00~16:00

【開催形式】Zoomを用いたWEBセミナー形式

【セミナープログラム】※プログラム・講演者等は変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

14:00~14:05 開会挨拶

(部門委員会・委員長) 東京大学大学院工学系研究科 技術経営戦略学専攻
准教授 村上 進亮

14:05~14:35 講演 1: (仮)プラスチック分野におけるトレーサビリティシステムの構築

旭化成株式会社 研究・開発本部 資源循環プロジェクト プロジェクト長
井出 陽一郎 氏

14:35~15:05 講演 2: (仮)情報連携で求められる技術・ルール~スマートシティからの示唆~

株式会社日立製作所 研究開発グループ 技術戦略室
チーフアーキテクト室 チーフアーキテクト
(一社)世界経済フォーラム 第四次産業革命
日本センター スマートシティプロジェクト フェロー
遠藤 功 氏

15:10~15:55 パネルディスカッション: (仮)循環型ビジネスにおけるDXの可能性

モデレーター: 村上 進亮 氏(東京大学大学院)

パネリスト: 井出 陽一郎 氏(旭化成)

遠藤 功 氏(ISO/TC323/WG2 日本代表エキスパート)

安田 豊 氏(JX 金属)

中村 崇(循環経済協会)

News Release

15:55~16:00 閉会挨拶

(一社)循環経済協会 会長 中村 崇

【主催(共催)】 (一社)資源・素材学会 包括的資源利用システム部門委員会、(一社)循環経済協会

【後援】 (一社)産業環境管理協会、(一社)スマートシティ・インスティテュート、レアメタル研究会

※後援は暫定的なもの

【参加費】 無料(資源・素材学会及び循環経済協会の非会員でもご参加頂けます) **【言語】** 日本語

【申込(事前登録制)】 以下の URL からお申込みください(協会 HP からのアクセスも可能です)

参加申込用 URL: <https://forms.gle/NeLHKTCngBMxCsaE7> (申込締切:2022年1月7日(金))

※本パネルディスカッションにおけるパネリストの発言は、各社を代表する意見・見解ではございません。

※申込者の方には、当日までに発表資料(公開可能なもののみ)を事前に電子ファイルでも送付、共有する予定です。

【本件に関するお問い合わせ】 (一社)循環経済協会事務局 迫田(E-mail:cea@murc.jp)

協会ホームページ:<https://www.ce-association.org>